

SDGsは、全員参加で！！

株式会社艶金

代表取締役社長 墨 勇志

Tsuyakin[®]

SDGsは、全員参加で！！

会社概要

社名	株式会社艶金
住所	岐阜県大垣市十六町字高畑1050
売上	19億5千万（2019年度実績）
！	15億9千万（2020年度実績）
業務内容	洋服生地の染色整理加工、及び生地販売、縫製品販売



SDGsは、全員参加で！！

会社の取組①



バイオマスボイラー

昭和62年という早い時期に当社はバイオマスボイラーへの燃料転換を行い、カーボンニュートラルを実現しています。二酸化炭素を吸収し続けた木材を燃やしているため、二酸化炭素が排出されてもトータル的に増やさない仕組みです。

SDGsは、全員参加で！！

会社の取組①



バイオマスボイラーとは？

かつて建築材として使われていた木材を燃やし、熱エネルギーに交換しています。燃焼時にCO₂が発生しますが、木々が成長していく過程で大気中のCO₂を吸収し続けたため、排出されてもトータルの増やさない仕組みです。これをカーボンニュートラルと言います。

カーボンニュートラルの仕組み



SDGsは、全員参加で！！

会社の取組②



再生可能エネルギー

2021年夏より、購入している電力の10%を再生可能エネルギー（太陽光、風力、水力等）により発電した電力に切り替えます。

将来的には自社に太陽光パネルを設置し、全ての電力を切り替える計画です。

SDGsは、全員参加で！！

会社の取組③

段ボールコンポスト (TSUYAKIN FARM)



2019年より社員食堂で出る生ごみを毎日段ボールコンポストで全て堆肥化しています。それを使用して、敷地内に畑をつくり野菜を育てています。

(TSUYAKIN FARM)

収穫した野菜は社員に配ったり、社員用の昼食に使用したり、循環型のサイクルを社内でも実践しています。



SDGsは、全員参加で！！

会社の取組③



SDGsは、全員参加で！！

会社の取組④

地域との交流

地域の学校やイベントなどで、持続可能な社会をともにとの考えでSDGsに関わる紹介を行っています。大垣市は国際社会の一員として、2050年までに市の二酸化炭素排出量を実質ゼロとする「ゼロカーボンシティおおがき」の実現に向け、市民や事業者等と一体となって取り組むことを宣言しています。



SDGsは、全員参加で！！

会社の取組⑤

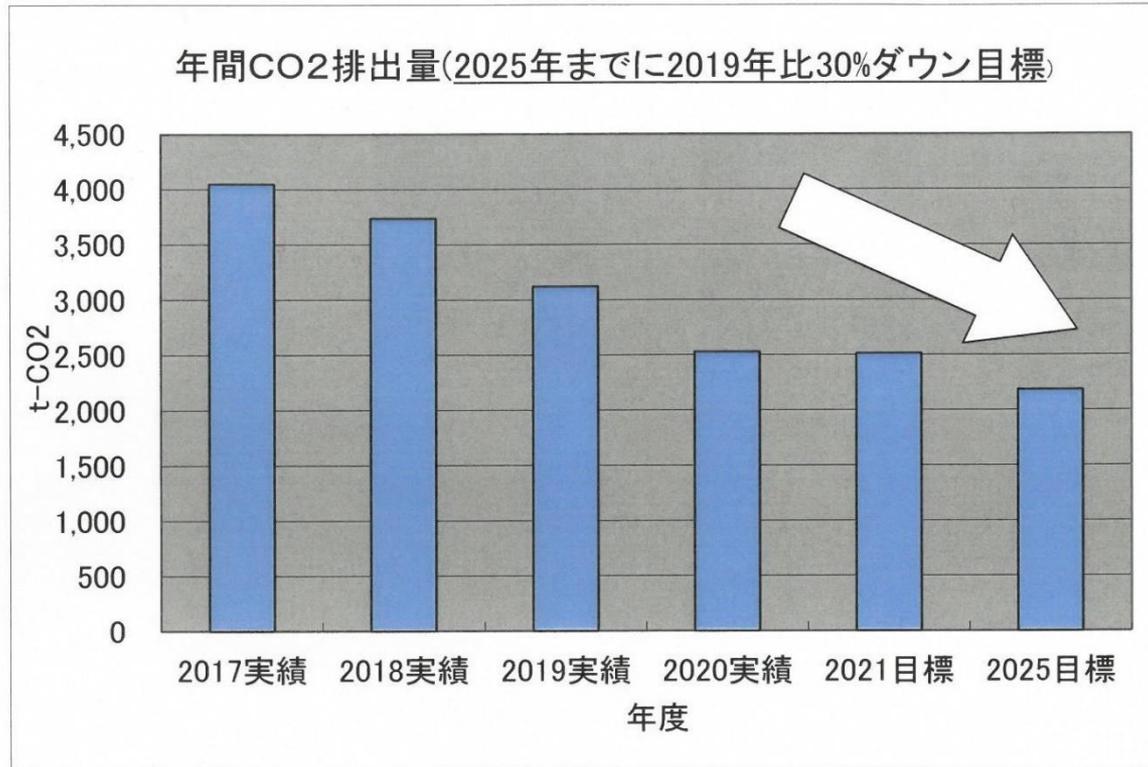


省エネルギー染色機

染色は、大量の水の中に生地を投入し、60～135℃まで温度を上昇させ、数時間かけて行うため、莫大なエネルギーを必要とします。過去から省エネルギータイプの染色機の導入を進めていますが、特に近年では染色機メーカーとの共同開発により素材に適した省エネルギー型ハイブリッド染色機を導入するなど、積極的に省エネルギーに取り組んでいます。

SDGsは、全員参加で！！

二酸化炭素排出量削減目標（2021年1月設定）



2020年度は、総生産量の落ち込みの影響があり、2021年度は生産量の回復を見込んでおります。

2021年度内に

- ・燃料転換(灯油)使用減少
- ・再生可能エネルギー電力の一部導入、
- ・照明のLED化
- ・クリーン電力証書購入等

を通じて削減を進めていきます。

(Scop1,2)

SDGsは、全員参加で！！

会社の取組⑥

のこり染雑貨ブランド

KURAKIN

のこり染とは

食品や植物を加工したあとに出る、のこり（残渣や枝葉）を原料にした染色方法です。自然界から抽出した色のため、環境に優しく、染まった色は見ているだけで気持ちが落ち着くようなやわらかい色合いをしています。

◎残渣(ざんさ)とは果汁をしぼった後のブルーベリー、草餅をつくった後のよもぎの煮汁など、食品や植物を加工した後に出る「のこり」のこと



のこり染カラーラインナップです。

人工的に作った糸、ポリエステルなどは全く染まらず、天然繊維のみ色がつく特徴があります。



KURAKINでは布雑貨やタオル雑貨、エコラップなどを販売しています。

数少ない繊維産地で作られたタオル、帆布を使い生活の中で永く大切に楽しみながらお使いいただけるように、すべての製品の形状はシンプルな形を目指しました。

「のこり染」や縫製は自社で行い、メイドインジャパンにこだわっています。



SDGsは、全員参加で！！

会社の取組⑦

retricot(リトリコ)とは

染色工場内にある動かない白生地や在庫として眠る生地を再利用し、衣料品へよみがえらせる”アップサイクルブランド”です。コンセプトは「おうちリゾート」
リラックスできつつ、オシャレも楽しめるアイテムを販売しています。

◎アップサイクルとは本来であれば捨てられるはずの古くなったもの、不要だと思うものに新しいデザインやアイデアを加えることで、別の新しい製品に生まれ変わらせること

おうち着はもちろん、ちょっとしたお出かけもできるデザインが魅力的



誕生ストーリー

私たちの工場には使われない白生地や、染上がったものの衣料品にならずに廃棄されてしまう生地があるという問題がありました。

未染色の白生地や使われない生地は品質としては問題ないのに、使わず廃棄・焼却してはいくらか環境に配慮したバイオマスボイラーなどを活用していても、CO₂の排出は抑制どころか増加の一方です。

私たちは生地の加工をしている会社だからこそ、生地の廃棄を無くし再利用しようと考え、「retricot」が生まれました。

アップサイクルブランド

retricot



SDGsは、全員参加で！！

最後に・・・

SDGsは、指標！ 数値目標にしばられるわけでない。

「できることを、できるだけ、やってみよう！

そのかわり、

全員参加でね！！」

企業の取組は、全従業員が目標理解！

個人も、とりあえず、なんでもいいから始めてみる！

SDGsは、全員参加で！！

最後に・・・

頭の固い企業の、〇っ〇〇たちは
売上アップ、企業価値を上げるために、コストととらえてSDGs武装
地方で、中小企業で、NPO法人で、個人で、
明るい、希望が持てる地球を考え、行動開始する人たちの方が強い！
参画する人たちのネットワークが
各業界の今までのサプライチェーンを変えるかも？小が大を動かす？
突き詰めると、分散型経済、地方活性の大チャンスかも？

SDGsは、全員参加で！！

最後に・・・

個人の見解です。

お互い、楽しく取り組もう！